

ごあいさつ

区政に送っていただき5期20年。区立保育園保育士の経験を生かし、すべての子どもたちが健やかに育てられる環境をめざして走ってきました。

いま、コロナ禍と物価高のもと、賃金は上がり、年金は減らされ、社会保険料の負担は増え、くらしは一層厳しくなっています。平和も心配です。だからこそ、もっとも身近な区政が、子どもからお年寄りまで、みんなが安心してくらせる江戸川区を実現する役割を果たさなければなりません。いっそう頑張る決意です。

日本共産党 小俣のり子

【プロフィール】

1949年江戸川区平井生まれ。区立平井東小・小松川1中・都立墨田川高校・都立練馬高等保育学院卒。区内の東小松川、南松島、大杉など8つの区立保育園に32年間勤務。2003年初当選以来連続5期。現在、福祉健康委員会、新庁舎建設特別委員会、都市計画審議会に所属。党区議団幹事長。趣味:ダンス、絵を描くこと。特技は獅子舞。

【活動地域】

東松本1、2丁目 松本1、2丁目
鹿骨3～6丁目 中央1～4丁目
北篠崎1、2丁目 本一色1～3丁目
西篠崎1、2丁目 上一色1～3丁目
鹿骨町 興宮町 大杉1～5丁目
松島1～4丁目



お気軽にご相談ください
小俣のり子事務所
江戸川区中央2-7-5
☎ 03-3655-4422

区民の願い
まっすぐ区政に



日本共産党



区議会議員

お また こ

小俣のり子

江戸川民報

2022・23年冬号外 発行：江戸川民報社：江戸川区西葛西5-9-6 ☎03-3674-1871
日本共産党江戸川地区委員会は、小俣のり子さんの政策を発表しました。

次のページも開いてご覧ください。

いかそう憲法・消費税は5%に

小俣のり子区議は困ったときに声をかければ直ぐにかけつけ、親身に対応してくれました。低地帯の中央地域、大雨で水があふれた時に、雨に濡れながら土のうを配り、土のう入りの靴が不足していた地域に区とかけ合い、小俣入りの靴と靴下を配るほど増えました。また、床下浸水の家に「消毒薬」配布の手配も喜ばれました。

パワフルでやさしい
本気に頼りになる小俣さん

中央2在住
猪瀬悠紀子



2022年8月 コロナから区民の命を守る要請書を
斉藤区長に手渡す区議団と原都議。

省エネ・再エネで原発ゼロ、2030年までにCO2を60%削減を

気候危機打開を本気で

- 道路やまちづくりは住民の合意と納得で
- 内水氾濫対策の強化を総合体育館の入ボツ機能を現在地に存続
- コミュニティバスの拡充を
- 公営住宅の増設
- 防災備蓄の拡充
- 保育士増員、保育内容の充実
- 先生を増やして学校教育の充実



水害からいのちを守る
防災ラジオを希望する人に

補聴器の購入費補助を拡充

コロナ禍・物価高騰で生活が大変ないまこそ
23区で一番の
2176億円
の一部を
ため込み金(基金)
くらし・福祉へ

ため込み金の1%活用で実現できます

学校給食費を無料に

- 区独自の生活支援給付金の支給
- 奨学金返済で困っている方へ補助金制度
- 医療と保健所の体制を拡充

区民のくらし応援の区政へ



小俣のり子は約束します

いのち・くらしを守る あったか 区政へ